# マルチデータソース

1.	概要	2
2.	標準帳票について	3
3.	マルチフォームについて	4
4.	マルチデータソース帳票の作成	5
	4-1. 帳票作成の準備	. 5
	4-2. 入力データの確認	. 5
	4-3. Form ファイルの確認	. 7
	4-4. データのマッピング	. 8
	4-4-1.Datamap ファイルの追加	. 8
	4-4-2. グラフ変数オブジェクトのマッピング1	10
	4-5. 帳票出力	13
5.	マージ機能	16
	5-1. テスト実行ダイアログでの指定1	16
	5-2. コマンドラインでの指定1	18
6.	注意事項1	19
	1. データベースを含むマルチデータソース帳票1	19
	2. 作業ディレクトリのアクセス権限1	19
	3. データマップの最大マッピング行数1	19

## 1. 概要

Create!Form では複数の入力データ(Text ファイル、CSV ファイル、DB データソース)からデー タを取得して帳票上に出力することが可能です。

これにより、例えば分散管理された複数のデータソースからデータを取得して帳票出力を行う といったことが簡単に実現できます。

この機能をマルチデータソース機能と呼びます。

<u>図:帳票構成</u>



通常、一つの帳票の構成要素としてヘッダ、ボディ(ボディ1、ボディ2、...)、フッタ、といっ たような形式になることが考えられます。

Create!Formではこれらの各要素に対し、別々の入力データを割り当てることができます。 そのため、売上伝票等でヘッダ、フッタのデータは全店舗共通で使用し、ボディ用の入力デー タのみ店舗ごとに差し替えて出力するといったようなことが可能となります。

図:データソースの割り当て



<< 注意 >>

マルチデータソース機能を使用する場合、XMLデータソースを他の入力データソース形式 (CSV/TXT/DB)と組み合わせて扱うことはできません。

## 2. 標準帳票について

標準帳票とは、Job ファイルが単一のジョブユニット(Form ファイル)のみで構成された帳票 種別です。入力データとして3ページ分のデータがある場合、単一のForm ファイルから3ペー ジ分の帳票が出力されます。



フォーム 入力データ

標準帳票をマルチデータソース形式として構成した場合、帳票種別を ″標準帳票 / マルチデー タソース ″と呼びます。

″標準帳票 / マルチデータソース ″ での帳票出力の流れは、後述の「4. マルチデータソース帳 票の作成」をご覧ください。

また、標準帳票の他にも複数のジョブユニット(Formファイル)で構成されている「マルチ フォーム」や、複写式のような伝票形式のFormファイルが登録されたジョブユニットで構成 された「セット帳票」の形式もあります。

※マルチフォームについては後述の「マルチフォームについて」やマネージャのメ ニュー[ヘルプ]-[オンラインマニュアル]から「3. 機能リファレンス」-「3.5 改ページ とフォームの切り替え」-「セット帳票」をご覧ください。 また、セット帳票についてはマネージャのメニュー[ヘルプ]-[オンラインマニュ アル]から「3. 機能リファレンス」-「3.5 改ページとフォームの切り替え」-「セット帳票」 をご覧ください。

# 3. マルチフォームについて

マルチフォームとは、複数のジョブユニット(Form ファイル)で構成されている帳票種別で、 帳票出力時にページ単位でフォームを切り替えることができます。

マルチフォームをマルチデータソース形式として構成した場合、帳票種別を "マルチフォーム / マルチデータソース " と呼びます。

詳細につきましては、マネージャのメニュー[ヘルプ]-[オンラインマニュアル]から「3.機能リファレンス」-「3.5 改ページとフォームの切り替え」-「マルチフォーム」をご覧ください。

# 4. マルチデータソース帳票の作成

本章では、マルチデータソース機能を使用した帳票資源ファイルの作成方法をチュートリアル 形式で説明します。説明には途中まで作成した帳票資源ファイルを使用し、帳票種別「標準帳 票/シングルデータソース」の帳票資源ファイルに対して、Datamap ファイルを追加してマッ ピングを行い、"標準帳票/マルチデータソース"に変更します。

#### 4-1. 帳票作成の準備

使用するサンプル帳票の完成イメージは次のようになります。

なお、完成版の帳票資源ファイルは ″帳票資源フォルダ ¥tut¥multidata¥fin ″に保存されています。

帳票資源フォルダはマネージャの[ヘルプ]-[バージョン情報]-[バージョン情報詳細] で 確認できます。



One	FoOne トータノ	レファミリーサー	ービス		T F	amilySB				
160012         TI Feat/Sea Rt.2cht           150074         第二日           150074         第二日           小麦         第           160174         10001           160017         10001										
目頃、IT Panaliy回をご愛聞いただきまして個にありがとりございます。 今月の記録[内容についてお助らせいとします。 今後ともより一層のサービスを心がけてまいりますので、よろしく知識い中し上げます。 										
(a) (a) - 1973	トータル	ファミリーサー	ビス 名	↑月の総合レポー	• •					
総合口座性	大雨: 和		0-041732, 71	J − # 4 47 A 0120-121-606082 ℃	お願い合わせテー	ビスを行なっております。)				
(円)		過去1年の総合口座お	取引の明細							
800000 600000 400000 200000					<ul> <li>- ト支もとをまるを増や</li> <li>- 小山のう、上手者様求</li> </ul>	(タントレーン・レーン・レーン・レーン・レーン・レーン・レーン・レーン・レーン・レーン・				
	A 10A 11A 12A	1.4 2.4 1.4	4/7 5/7	ъл /д ал		公共料金				
	収支内容					口藏気				
	保険	借入れ	107000	定期預金		□ 木道				
工作保険	27000	ロセローン アイカーローン	105000	東朝南部市営	1603000	ロガス				
大災保険	11000			特定日的型	1080000	日間間				
MEMO										

まず、作業ディレクトリを移動します。

#### ◆◆ 操作 ◆◆

マネージャのディレクトリツリーより″帳票資源フォルダ¥tut¥multidata¥01″をクリックします。

作業ディレクトリが移動しました。

#### 4-2. 入力データの確認

Form ファイルの構成として「本体」と「グラフ」から構成されているとします。それぞれを 出力する CSV ファイルとして、本体用 "data. csv"、グラフ用 "graph. csv" の2 つを使用して 帳票を出力します。

## 図: CSV ファイルの割り当て



本体用とグラフ用の CSV ファイルの内容を確認します。まず、CSV ファイル "data.csv" を Text エディタで開きます。

#### ♦♦操作♦♦

データファイルリストの "data.csv" をダブルクリックします。

Text エディタが起動し "data. csv" の内容が表示されます。"data. csv" は Form ファイル上の グラフ変数オブジェクト以外を表示するデータが出力されています。

図 : data.csv

No anti-	-	~
lext17 49 - [data.csv]	= U	×
77/lv(E) 編集(E) 表示(V) オブション(Q) ヘルブ(H)		
□ ☞ 🖬   & 彎 🖷   雪    宣 補 ← → 辭 器   & く > ' 〃		
OneiJohne(SSV) 毎010245678/Js露 玄二 様 郵便番号::1500123 住所2::11ロイヤル308 ハーコート:1001231-2-3 金野喝子 photo.jsg		~
*****		
 コメント トータルの収支は少し支出が多いようです。もう少しセーブしないと、3ヶ,	月ほどで収入を上回る可能性があります。	現在
定期時金 長期高利息型,3000450 [短期変動型,1603000 特定目的型,1080000		
借入れ 住宅ローン,105000 マイカーローン,34000		
公共料金 5 5 0 5 5		
保障 生命保障後,27000 百動重保険,10400 火災保険,11000		~
<		>
VF' A	2 行 27 列 SHIFT_JIS	

"data. csv"の内容を確認したら、Text エディタを終了します。

♦♦ 操作 ♦♦

Text エディタのメニュー [ファイル]-[Text エディタの終了] をクリックします。

"graph.csv"をText エディタで開きます。

♦♦操作♦♦

データファイルリストの "graph. csv" をダブルクリックします。

Text エディタが起動し "graph. csv" の内容が表示されます。

"graph.csv"はFormファイル上のグラフ変数オブジェクトを表示するデータが出力されています。

図:graph.csv

🚵 Text=ディタ - [graph.csv]	-	$\times$
'ァイル(E) 編集(E) 表示(Y) オブション(Q) ヘルブ(H)		
□ ☞ ■   ※ ☜ ጫ   ●   響    宣 補 ← → 辭 器   & < > / "		
▶ □ OF DIG (SYV ) + 13 月 : 1月 : 3月 : 3月 : 4月 : 5月 : 6月 . 7 月 : 6月 ( 7 月 : 5 月 : 5 月 : 5 月 : 7 月 : 5 月 : 5 月 : 7 月 : 5 月 : 5 月 : 7 月 : 5 月 : 5 月 : 7 月 : 5 H : 5 H :		~

"graph. csv"の内容を確認したら、Text エディタを終了します。

```
♦♦操作♦♦
```

Text エディタのメニューから [ファイル]-[Text エディタの終了]を選択して終了します。

## 4-3. Form ファイルの確認

まず、完成している Form ファイルの内容を確認します。

♦♦操作♦♦

帳票 "One To One" のプレビューをクリックし、マネージャのツールボタン [フォーム編集] をクリッ クします。

(プレビューをダブルクリックしても同様です。)

Form エディタが起動します。

Secure 72' vil Skalvar farall	
Pointa/ 17 - (nokensimo)	- 0 *
27/0(E 編集(E 表示(V) #7500(Q) 9/0159(W) №7(H)	- 0
🛍 📾 🖬 🕼 🕾 🖪 🗠 😤 🐘 🗠 🗠 🖄 📾 🗙 🔟 🛄 🔍 🔍 🔍 🚍 🛄 🤅	🦀 🗮 💦 🛎 🛄 책 책 및 등 쇼 문 양 된 환 명 원 🖽 🖬 리 표 문 중 문 안 된
▶ 10 10 14x + □ ○ 田田 Ⅲ 100 14x	용· 연 기기~~~ PDF
🎿 🖗 🔯 🗸 🏈 🌆 🗱 👪 🏭	PDFV
<b>D</b> X	0 100 200 300 400 500 1
h A 3/7 家教名 A	
0102 #F##	DawTetDaw -9-8/79159-9-62
0103 四角形	CT Positing #####
0104 四角形	And a second sec
000 273	annual second
0007 747	
008 7+2-	
0109 テキスト	
0010 F+J	NR. or magnetized the balance of the second s
0011 直線	45-117-01-01120-01120-010-01-01120-0120-01
비행 물건값 물건값	
0114 740	トークルファミリーリービス 中月の損益しポート
015 94.71	April 1 BLACE april 1 Contract and a second se
016 5+21	An annual state of the second state of the sec
0117 テキスト	
0018 四角形	
019 757	
0121 7*//	
0122 74.71	
0128	
0124 新線 長 1	
0125 直線	
10128 7FX	
UI2/ 7=+7/200 NUMPUSI	Manh and a second se
0120 7±71-200 ADDRESS2 8	1.518
0130 7+21-270 UD -	N 972 1983 20
0131 テキスト変数 CUSTOMERNAME	
0132 デキスト実験 SALESNAME	
UISI TTALANCE R	
UNA 24-7/200 LOANNAM	
0136 June Sal ESPHOTO	
0137 分为7家时 DETAILS	
0138 7±7FTM COMMENT Y #	
× ×	>
14' -	AND A CONTRACT OF A CONTRACT O

図:Form エディタ

Form ファイルの中段にグラフ変数オブジェクト "DETAILS" が配置されています。このオブジェ クトは配置はされていますが、データのマッピングは行われていません。 フォームの内容が確認できたら Form エディタを終了します。 ◆◆ 操作 ◆◆ メニュー[ファイル] - [Form エディタの終了] をクリックします。

マネージャに戻ります。

## 4-4. データのマッピング

4-4-1. Datamap ファイルの追加

グラフ変数オブジェクト "DETAILS" をマッピングする Datamap ファイルを新規に作成します。 データのマッピングを行う前に、マネージャの表示モードを変更します。

#### ♦♦操作♦♦

帳票 "One To One" のプレビューをクリックし、マネージャのツールボタン[ジョブ詳細]をクリッ クします。

マネージャの表示が「ジョブ詳細」モードに切り替り、帳票 "One To One" に登録されているジョ ブユニットの情報が表示されます。

义	÷	ジ	F	ブ詳細面面	
2		~	_		

🗑 CreatelForm	n V11 ₹4-≫` <del>*</del>							- 🗆 ×
774410 編	集18 実行10 表示1V 7-14(Q)	設定の ヘルプ団						
り*37* 新規作成	フォーム 〒 <sup>*</sup> −9797 <sup>*</sup> CSV自動 編集 編集 791 <sup>*</sup> 27 <sup>*</sup>	2011年1月1日日 第1月1日日日 1月1日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月1日日日 1月11日日 1月11日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日日 1月11日 1月11日 1月11日日 1月11日 1月11日 1月11日 1月11日 1月11日 1月11日 1月11日 1月111日 1月111日 1月111日 1月111日 1月111日 1月1111日 1月11111 1月11111 1月111111 1月111111 1月111111	□07 デストデ*-9 1 と*1-7 作成	■ 善 由様書 プリン!	※ 売 環境 が3	】 : ブ ジョブリン 細 モード	λh 7° <i>U</i> €"⊒- : €-h"	77-7/1/U21 T-1*
デニィレクトリダリー	a ×	作業サンカリ・C-WPW	oramDataWofoterWCreateFormit	C1 Désardades diferendes	data¥01			
	reference     ^		,					<b>1</b>
	sample	0.7.0				(a) MIN /		7t-L : bokon
	AutoMapping	Une to Une			~	© 1946-10 ⊖ 35-10 m (1-%		
	DetailedStateme     dynamic	💠 3/17'22:shffu	2 ※ ジョフリユニット和国家	() 上へ移動		071777446		
	examrepo	ID 78-4	Ŧ~-9797*	7°-9917° 91	(ス)方向 給紙トレイ	「排紙トレイ	両面印刷 日間数	
	- Calimport	001 hoken	hoken_body	CSV /	A4/8≨ default	default	77#61-1 Lup	0. 17-09-02/06-07-02-07-02-07-02-
	B- in kahen							And
	B- list_csv							HIGH ILE MALL THERE AND
	Iist_table							
	B- bit_xml							
	ist_xmi_tin							
	e-ee list3							
	mitsumori							
	mitsumon_csv							NOM NO. 000 NO. 00 NO. 00 10
	mitsumori page							
	🕒 🧰 mitsumori_txt							
	🕖 🧰 mitsumori_valial	<						>
	mitsumon_xmi	9°-97748921						a x
	iii - 🎦 01	7744编	9' -9947'	74X'	更新日時	7714先頭30	0文字	
	🛞 💼 fin	ata.csv	CSV	5954° 41-	2016/09/06 00:00	OneToOne	(CSV)	
	multiform	all graph.csv	CSV	260411	2016/09/06 00:00	OneToOne	(CSV)	
	BeneatedTable							
	e- 👝 rpx							
4	🖌 ineles 🖛 m							
47-1								CAP NUM SCRL

既に本体のマッピングが行われた Datamap ファイル "hoken\_body" が登録されています。グラ フ変数オブジェクトは個別の Datamap ファイルを作成してマッピングを行います。

それでは、新規の Datamap ファイルを追加します。

#### ♦♦操作♦♦

[ジョブユニット作成]ボタンをクリックします。

<u>図:[ジョブユニット作成]ボタン</u>

😸 CreatelF	iorm V11 र	-917														- C	) X
771%E	編集®	実行の	表示凶	9-14O)	設定(3)	^⊮7° (H	)										
1 シ*37* 新規作の	ア フォーム 2 新聞館	7° -	<mark>図</mark> タマップ 電気	く CSV自動 そりと <sup>の</sup> ング	) 美行	•	07 07 802 t°1-	₹ 7 作成	□ 仕様書 :	善 *959 - 1	X 東境	ひ ョン" 詳細 モー	YAN 7°4	t″1- 774 ► E	1402F -F		
7*+1071999	-			ů ×	作業ディ	いりり: 0	:\ProgramData	¥Infotec¥CreateFc	orm¥11¥work¥tut	Amultidata¥A	01						- D
7 1977979	- 6 6 6		erence mple AutoMap AutoMap DetailedS dynamic import list, and list, cav list, cav mitsumon m	in i	作業ディー つれて 10 00 10 00 00 00 00 00 00 00	10192 : C To One 9%7/22-7 74-4 1 hoken 1 hoken	HFER	ジャン2:2004月日 データ702:2004月日 データ707 hoken_body データ34(7) CSV CSV		en/tidata¥N 他 ダイズ(方 名4/空 (注 夏新 (注 夏新	21 F-A5455 fri 4646-L1 E defaul E defaul E 09/06 00:00 09/06 00:00	●様葉名 ○少約75ヶK4名 イ 排時Hird t default 77/小先間 OneTeoO OneTeoO	5 7月間近日第月 97日6日 97日6日 100文平 ne(CSV) ne(CSV)	EDBRA/B Jup			× Control Cont
< 1,2*4			Repeated rpx raiser	Table												CARIN	IN SCRI
P7 1																Con In	

[ジョブユニットの作成]ダイアログが起動します。

义		ジョ	ブユニッ	トの作成ダイ	アロ・	グ
<u> </u>	-				-	÷

ジョブユニットの作成	×
<ul> <li>マルチフォーム</li> <li>ソキンプニット(フォームファ(ルとデ<sup>ル</sup>ーズマップ)ファ(ル)を追加し、 マルチフォームを作取します。</li> <li>ジキフ・ユニット名: hoken_body_002</li> </ul>	
<ul> <li>○ セ小帳票</li> <li>☆1,72こ-かにフォームファイルを3追加し、セ小帳票を 作成します。</li> <li>※表力や立りは利用できません。</li> <li>フォームファイル名: hoken_body_002</li> </ul>	
○ (注合表・マルチデーダソース ジュア・ニア・クマッファイルを追加し、注合表・ マルチデータソースを作成します。 D: 001 ↓ データマッファイル名:	
ОК <del>†</del> еуъл	]

#### ♦♦ 操作 ♦♦

起動したダイアログで [複合表・マルチデータソース]のラジオボタンをクリックします。 [データマップファイル名]に "hoken\_graph" と入力して [OK] ボタンをクリックします。

ジョブユニット ID"001" に新規の Datamap ファイル "hoken\_graph" が追加されました。 追加した Datamap ファイルを確認します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

[ID]の横にある [+] をクリックします。

ジョブユニットの登録状況が展開されます。

<u>図:ジョブユニット</u>

One T	io One		1.104	1		◉帳票名 〕ジョブファイル名		
ID	77-2-981'EB%	ショブ・ユニット月リD宗 デペータマッフ*	71 上八移動 データタイフ*	サイズ/方向	お紙トレイ	排紙トレイ	両面印刷	印刷数/了
- 001	hoken	hoken_body	CSV	A4 / 縦	default	default	デフォルト	1up
		hoken_graph	UnFixed					

追加した Datamap ファイル "hoken\_graph" は、データタイプが未確定な Datamap ファイルとし てジョブユニットの 2 番目に登録されています。

続いて、Job ファイルのデータタイプを確認します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

マネージャのツールボタン[ジョブリストモード]をクリックします。

マネージャの表示モードが「ジョブリスト」モードに切り替ります。 Datamap ファイルを追加したため、Job ファイルのデータタイプが ″マルチ DS ″(マルチデータ ソース)に変更されています。

図:データタイプ

帳票名	ジョブファイル名	7'-9917'	セキュリティ	圧縮	PDF/X	ブリセット	更新
One To One	hoken_body.sty	₹ルቻDS	-	-	-	-	2016

Datamap ファイルの追加は以上です。 マネージャの表示モードを変更します。

♦♦ 操作 ♦♦

マネージャのツールボタン [ プレビューモード ] をクリックします。

マネージャの表示モードがプレビューモードに切り替ります。

4-4-2. グラフ変数オブジェクトのマッピング

Datamap エディタを起動してグラフ変数オブジェクト "DETAILS" をマッピングします。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

帳票 "One To One" のプレビューをクリックし、マネージャのツールボタン [データマップ編集]を クリックします。

"データマップファイルの選択"ダイアログが表示されます。

<u>図:データマップファイル選択ダイアログ</u>

データマップファイル選択	×
このユニットには、複数の Datamapエディタで開くフ	)データマッフ℃ァイルが登録されています。 ファイルを選択して下さい。
hoken_body.dmp	~
	ОК <b>キャンセル</b>

"データマップファイルの選択"ダイアログでは、1つのジョブユニットに複数の Datamap ファ イルが登録されている場合、どの Datamap ファイルを開くか指定します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

コンボボックスから "hoken\_graph.dmp"を選択して [OK] ボタンをクリックします。

″データマップエディタの選択 ″ダイアログが表示されます。

"hoken\_graph.dmp" はデータソースの形式が未確定であるため、データソースを選択するダイ アログが起動します。

図:データマップエディタの選択ダイアログ

ቻ' -ダマップ IF' イダのj	<b>翼</b> 択	×
使用するデータファイ	ルの形式を選択してください。	
データファイル:	graph.csv 🗸	
フォームファイル:	hoken.fmd 🗸 🗸	
	○テキスト型	
(	● CSV 型	
(	○ XML 型	
(	○ データベース型	
ОК	キャンセル	

このダイアログでは、マッピングに使用するサンプルのデータファイル、マッピングを行う対象のFormファイルと入力データの形式を指定します。 今回は入力データの形式に "CSV 型 "を選択してマッピングを行います。

♦♦ 操作 ♦♦

① [ データファイル ] から "graph. csv" を選択します。

- ② [フォームファイル] へ "hoken. fmd" が選択されていることを確認します。
- ③「CSV 型」を選択して [OK] ボタンをクリックします。

CSV 形式の Datamap エディタが起動します。

図: Datamap エディタ (CSV データマップ形式)

🔟 Datamap፤รั เริ - C	5V - [hoken_grap	h.dmp]									-		×
7744(E) 編集(E) 表	₹( <u>V)</u> 87 <sup>°</sup> 937(Q	) 94>F 9( <u>W</u> )	∿#7'( <u>H</u> )										
🖹 🗳 🗟 🗳 🗃	) 🖪 📓 🔬	🗙 💥 🔳 🛙	1 9 V	本体 🗸	🗄 Σ 😼 통	1 2							
麦数名 利	別 属性	行	項目番号	行数 項	目数 へっダ出	力範囲 集計	重視表示						
NUMPOST	여자 도		E B		÷.		表示	~					
変数名	OneToOne(CSV)	9月	10月	118	12日	18	2日	2日	48	5月	6月	78	^
DUMPOST	入全	268930	328930	268930	895623	268930	268930	385740	268930	268930	653985	268930	_
ADDRESS	28	215400	235400	135400	685400	365400	205400	230000	285400	335400	185400	265000	_
ADDRESS2													_
													_
SALESNAME													
BALANCE													
D LOAN													
D LOANNAME													
C SALESPHOTO													
HOKENLOAN													
D HOKENNAME													
DEPOSIT													
DEPOSITNAME													
D BURLIC													
LA POBLIC													
													~
< >	<												>
bř (								現	在位置 < 行:2	項目番号:2>	変数総	欸:18	

グラフ変数オブジェクト "DETAILS" をマッピングします。

♦♦ 操作 ♦♦

変数リストから "DETAILS" をクリックします。

マッピングウィンドウの2行目1項目をクリックしたまま4行目13項目までドラッグし、マウスボ タンを離します。

マウスカーソルが [OK] と変更されたことを確認して、再度クリックします。

グラフ変数オブジェクト "DETAILS" がマッピングされました。

10 Datamapエディタ - 0	CSV - [hoken	_graph.dmp]										- 🗆	×
77イル(E) 編集(E) 表	ほ示(⊻) わざ	/mン( <u>O</u> ) ウインド	9( <u>₩)</u> ∿#7'( <u>H</u> )										
🖹 🖨 🖬 🖆 🕯	B 🖪 🔣	🕉 🗙 🔏	9	~ 本体	<ul> <li>Ξ Σ 🔂</li> </ul>	2 ?							
変数名	種別	爾性	行項目	番号 行数	項目数 小炉	出力範囲 3	い 重視表	示					
DETAILS	ゲラフ	棒りづつ	2 2 1	÷ 3	÷ 13 ÷								
安教名	OneToOne(	CSV)											^
DINUMPOST	2.*	9月 268930	10月 328930	11月 268930	12月 895623	1月 268820	2月 268930	3月 385740	4月 268930	5月 268930	6月 653385	7月 268930	
DADDRESS	支出	215400	235400	195400	685400	365400	205400	230000	285400	335400	185400	265000	
D ADDRESS2													
Dup													
CUSTOMERNAME	-											_	
D SALESNAME													
D BALANCE							_		_			_	
D LOAN													
D LOANNAME												_	
C SALESPHOTO													
B DETAILS													
COMMENT													
D HOKENLOAN													
D HOKENNAME													
DEPOSIT													
DEPOSITNAME												_	
L2 BARPOST													
L2 PUBLIC													

図: グラフ変数オブジェクトのマッピング

"hoken\_graph.dmp" にマッピングする変数オブジェクトは以上です。 Datamap ファイルを保存します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

Datamap エディタのメニュー [ファイル] - [上書き保存]をクリックします。

マッピングしていない変数オブジェクト(未定義変数)が残っているため、未定義変数の保存 ダイアログが表示されます。今回は、マッピングしなかった変数オブジェクトは不要ですので、 Datamap ファイルからは破棄します。

#### 図:未定義変数の保存ダイアログ

未定義変数の保存	×				
未定義変数があります。					
○未定義変数を保存する。					
◉ 未定義変数を破棄する。					
OK ++>>セル					

#### ♦♦ 操作 ♦♦

[未定義変数を破棄する。] ラジオボタンを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

変数リストから未定義の変数オブジェクトが削除され、マッピング内容が保存されました。 Datamap エディタを終了します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

Datamap エディタのメニュー [ファイル]-[Datamap エディタの終了]をクリックします。

Datamap エディタを終了し、マネージャに戻ります。 以上で、マルチデータソース形式の帳票資源ファイルの作成は終了です。

4-5. 帳票出力

作成した帳票資源ファイルを PDF プレビューで出力を確認します。 ※ PDF プレビューを実行するには、Adobe Acrobat、または Adobe Reader が必要です。

実行ダイアログを起動します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

帳票 "One To One" のプレビューをクリックして選択状態にし、マネージャのツールボタン[実行]をクリックします。

図:ツールボタン - [実行]

📶 Create!Form V11 रहे-9ें १						
ጋァイル(E)	編集Œ	実行の	表示凶	ÿ-ル( <u>O</u> )	設定(5)	<u>∧⊮</u> 7
し ジ゙ョフ゛ 新規作/	フォー 成編1	•∆ 7 <sup>**</sup> - ≣ 1		る CSV自動 マッヒッング	東 ( 実行	)

データマップ "hoken\_graph" に割り当てる CSV ファイルを指定します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

[データマップ名]"hoken\_graph"を選択して、[追加]ボタンをクリックします。

データソース選択ダイアログが起動します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

"graph.csv"ファイルを選択して、[追加]ボタンをクリックします。

図:データソース選択ダイアログ

Ŧ	ータンース選択			×					
掦	場所:C:¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work								
7:	ァイル拡張子:	*.*	$\sim$						
	data.csv graph.csv photo.jpg			SQL指定追加 追加					
				キャンセル					

[データマップ名] "hoken\_graph" の [データソース名] に "graph. csv" が追加されたことを 確認してください。

Create!Form Design V11		×
ジョフファイル: hoken_bodysty 作葉デイルクリ:   <sup>Ci¥</sup> ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥multid	参照(S)	
データ 出力先 オブジョン データベース Screen設定		
ID データアップ名 データイプ* データソース名	追加(A)	
hoken_graph CSV graphcsv	マージ治自力D(M)	
	削除(D)	
	1	
	Ļ	
実行ランタイム		
PDF HTML ED局		
Cast     O     Screen     Print     Pr	rintStage	
実行コマンドライン: -DC:¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥mul	tidata¥01 −shok	~
実行 アルビュー 図実行後に対けていた閉じる	閉じる	

図:データソース追加後の実行ダイアログ

#### ♦♦ 操作 ♦♦

データマップ名 "hoken\_hoken" 行のデータソース名に "data.csv"、データマップ名 "hoken\_graph" 行 のデータソース名に "graph.csv" がそれぞれ表示され、[実行ランタイム]-[PDF]-[Cast] のラジオボ タンが選択されていることを確認して、[プレビュー] ボタンをクリックします。

Adobe Acrobat、または Adobe Reader が起動し帳票イメージが表示されます。

## 図:プレビュー



以上で、マルチデータソース機能を使用した帳票作成の説明は終了です。

## 5. マージ機能

入力データのマージ機能を使用すると複数に分割された入力データを連続したデータとして扱うことができます。

例えば、売上データが月ごとに CSV データとして存在しているような状況で、10 月から 12 月 までの3ヶ月分のデータを使用して帳票出力したい場合などに効果的です。

マージ可能な入力データ形式は XML データ以外のすべての入力データ形式となりますが、異なるデータ型のマージ (Text ファイルと CSV ファイルなど)はできません。

入力データの形式がマルチデータソースや帳票種別がセット帳票の場合に利用できます。

※セット帳票についてはマネージャのメニュー [ ヘルプ ]-[ オンラインマニュアル ] から「3. 機能リファレンス」-「3.5 改ページとフォームの切り替え」-「セット帳票」を ご覧ください。

マージ機能の利用については、以下のいずれかの方法があります。 なお、マージ機能を利用した帳票資源ファイルが <sup>20</sup>帳票資源フォルダ ¥reference¥multids <sup>20</sup>に保 存されています。

5-1. テスト実行ダイアログでの指定

テスト実行ダイアログ上でマージを指定する場合は、入力データを割り当てるときに[マージ 追加]ボタンを使用します。

サンプルの Job ファイル "merge.sty"を出力するときのマージ機能の設定について説明します。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

プレビューエリアから "マージ "をクリックして選択し、ツールメニュー[実行] ボタンをクリック します。 [データ]タブの "データマップ名 "から "merge" をクリックして [マージ追加] ボタンをクリック します。

図: テスト実行ダイアログ

View Creater	ate!Form Design V11			×
ジョ 作業	フウァイル: merge.sty ディレクトリ: C:¥ProgramDa	ta¥Infotec¥	CreateForm¥11¥work¥reference¥	参照(S)
7°-9	出力先 オプション デ	-\$^^-, S	creen設定	
ID	データマップ名	<u>テ</u> ゙ータタイプ	データソース名	追加(A)
	1 merge	CSV	merge.csv	
	morge v	001	morge v bav	イニン 2回20(100)
				育刂\$余(D)
				↑
				<u> </u>
実行	jU9/4			
PDF	HTM	L	ED刷	
(	🖲 Cast 🛛 📿	) Screen	⊖ Print ⊖	PrintStage
実行コ	マント・ライン: -DC:¥Progra	mData¥Info	tec¥CreateForm¥11¥work¥refere	nce¥multids −sm 🧹
	実行 プレヒ	"a~ [	☑実行後にタイアロクを閉じる	閉じる

マージファイル選択ダイアログが起動します。

#### <u>図:マージファイル選択ダイアログ</u>

マージ ファイル選択			×					
場所:C:¥ProgramData¥Infotec¥Creat	場所:C:¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥reference¥multids							
ファイル拡張子: *.* ∨	7-9%	寸象ファイル:						
mds1txt mds2csv mds4csv mds5csv mergecsv mergeV1csv mergeV2csv mergeV2csv mergeV2csv	→ ←		↑ ↓					
merge vgraph.csv merge Vhead.csv photo.jpg			SQL指定					
			追加					
			キャンセル					

マージファイル選択ダイアログの左側が利用可能な入力データのリスト、右側が使用する入力 データのリストになります。

"mergehead. csv" と "merge. csv" をマージする設定を行います。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

- 1. 左側のリストで "mergehead. csv" を選択して [→] ボタンをクリックします。
- 2. 右側のリストに "mergehead. csv" が追加されたことを確認します。
- 3. 左側のリストで "merge.csv" を選択して [→] ボタンをクリックします。
- 4. 右側のリストの "mergehead. csv" の下に "merge. csv" が追加されたことを確認します。

以上の操作で、マージするデータファイルの選択は終了しました。

図:マージファイル選択ダイアログ

マージファイル選択			×					
場所:C:¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥reference¥multids								
7ァイル拡張子: ** ~		マーシシ対象ファイル:						
mds1.txt mds2.csv mds4.csv mds5.csv	$\rightarrow$ $\leftarrow$	mergehead.csv merge.csv	↑ ↓					
mergeheadcsv mergeV1csv mergeV2csv mergeV2csv mergeV3csv								
mergeVgraph.csv mergeVhead.csv photo.jpg			SQL指定					
			追加					
			キャンセル					

マージファイル選択ダイアログを閉じて、テスト実行ダイアログに設定を反映させます。

#### ♦♦ 操作 ♦♦

[追加]ボタンをクリックします。

マージされた入力データがジョブユニットに割り当てられます。 同様の操作で、データマップ "mergeV" に対して以下の順序でデータソースをマージして指定 してください。

- 1 : mergeVhead.csv
- 2:mergeV1.csv
- 3:mergeV2.csv
- 4:mergeV3.csv
- 5:mergeVgrapf.csv

<u>図:マージ指定後のテスト実行ダイアログ</u>

Create!Form Design V11		×
ジョフファイル: mereesty 作業ティレクリン: O¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥reference¥	参照(S)	
T→ 出力モ オブック オーダベス Screensまた     ID オータック オーダベイ Screensまた     I merge CSV mergehead.csv.merge.csv     mergeV CSV mergeVhead.csv.mergeV1.csv.	注自力((A) マージ注自力((M) 育印除(D) ↑	
実行う2/3/ム PDF HTML 印刷 ④ Cast O Screen O Print O F	PrintStage	
実行コマントライン: -DC.¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥referen 実行 フルビュー ビ実行後にダイアロケを閉じる	ice¥multids -sm 〜 閉じる	·

この状態で PDF プレビューを行うとマージされた CSV データでプレビューを行うことができま  $f_{\circ}$ 

- 5-2. コマンドラインでの指定 コマンドラインからマージを指定する場合は以下のように入力データ名をカンマで区切って指 定します。
  - (例)"mergehead.csv"と"merge.csv"のファイルをマージする場合 ccast -DC:\ProgramData\Infotec\CreateForm\11\Work\Sample -ssample.sty -ooutput. pdf mergehead.csv, merge.csv

## 6. 注意事項

マルチデータソース機能を使用する場合の注意点について以下に説明します。

- データベースを含むマルチデータソース帳票 データベースをマルチデータソース機能で利用する場合は、マッピングしていない変数(未定 義変数)はデータマップから削除してください。
- 作業ディレクトリのアクセス権限 データベースをマルチデータソース機能で利用する場合、ランタイム実行時に指定した作業 ディレクトリ直下にランタイム処理で使用する中間ファイルを作成します。そのため、作業ディ レクトリに対して書き込み可能な権限が設定されている必要があります。データベースをマル チデータソース機能で利用しない場合、書き込み可能な権限を設定する必要はありません。
- データマップの最大マッピング行数 マルチデータソース機能を利用する場合、自動的に先頭行へユニット指定文字が挿入されるた め、データマップの最大マッピング行数は 998 行までとなります。